



## 2026年5月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月7日

上場会社名 カネコ種苗株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1376 U R L <https://www.kanekoseeds.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 昌彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門・リスク 管理担当 (氏名) 長谷 浩克 T E L 027-251-1619  
 半期報告書提出予定日 2026年1月13日 配当支払開始予定日 2026年2月9日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年5月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年6月1日～2025年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
2026年5月期中間期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期中間期	28,838	2.6	485	42.7	567	31.4	368	36.4

(注) 包括利益 2026年5月期中間期 767百万円 (92.9%) 2025年5月期中間期 397百万円 (42.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2026年5月期中間期	円 錢 33.19	円 錢 —
2025年5月期中間期	24.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2026年5月期中間期	百万円 44,931	百万円 25,177	% 56.0	円 錢 2,295.90
2025年5月期	49,320	25,013	50.7	2,244.86

(参考) 自己資本 2026年5月期中間期 25,177百万円 2025年5月期 25,013百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年5月期	円 錢 —	円 錢 11.00	円 錢 —	円 錢 27.00	円 錢 38.00
2026年5月期	—	11.00	—	—	—
2026年5月期（予想）	—	—	—	27.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 66,500	% 3.1	百万円 1,900	% 25.7	百万円 2,000	% 20.0	百万円 1,500	% 25.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6 「2. 中間連結財務諸表及び主な注記（3）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年5月期中間期	11,772,626株	2025年5月期	11,772,626株
② 期末自己株式数	2026年5月期中間期	806,433株	2025年5月期	630,023株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年5月期中間期	11,096,643株	2025年5月期中間期	11,247,372株

(注) 期末自己株式数は、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式（2026年5月期中間期 106,950株、2025年5月期 106,950株）が含まれております。また、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（2026年5月期中間期 106,950株、2025年5月期中間期 77,486株）。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	4
中間連結損益計算書 .....	4
中間連結包括利益計算書 .....	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間（2025年6月1日～2025年11月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景とした堅調な個人消費や、設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、物価高や米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるなど、先行きについては不透明な状況となっております。

国内農業においては、夏季の高温や局地的な大雨等の気象変動の影響に加え、害虫の大量発生など農作物の作柄を悪化させる要因が多発し、また、コメ価格は高止まりしているものの販売量は減少傾向で、今後の価格低下が懸念されるなど、農家経営は不安定な状況が続いております。

このような状況のなか当社グループの業績は、農材事業を中心に順調な推移となり、売上高288億38百万円で前年同期比7億42百万円（2.6%）の増収となりました。利益面でも営業利益4億85百万円で前年同期比1億45百万円（42.7%）増、経常利益5億67百万円で前年同期比1億35百万円（31.4%）増、親会社株主に帰属する中間純利益3億68百万円で前年同期比98百万円（36.4%）増となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 種苗事業

種苗事業においては、タマネギ種子の国内販売が伸長したことや、国産飼料の需要の高まりから飼料作物種子の販売が伸長したものの、海外向け種子の輸出の一部が第3四半期に先送りとなったことや、緑化工事資材の販売が減少したことから、売上高42億23百万円で前年同期比0.7%の減収となりました。利益面におきましては、採算性が改善したことからセグメント利益2億55百万円で前年同期比20.1%増となりました。

#### 花き事業

花き事業においては、家庭園芸用品の需要低迷によりホームユース向けの花苗や園芸農薬の販売が減少し、売上高30億73百万円で前年同期比2.5%の減収となりました。利益面におきましては、商品構成の見直しや業務効率化を進めたことからセグメント損失78百万円（前年同期のセグメント損失は1億38百万円）で損失は縮小しました。

#### 農材事業

農材事業においては、温暖化の影響により茎葉除草剤の散布機会が増加したことや、殺虫剤の需要が増加したことから、売上高146億66百万円で前年同期比6.2%の増収となりました。利益面におきましても、セグメント利益6億52百万円で前年同期比13.4%増となりました。

#### 施設材事業

施設材事業においては、農業用フィルムの更新需要が一巡したことや、温室完工高が減少するなどの減収要因があったものの、一般農業資材の需要が増加したことから、売上高68億75百万円で前年同期並みとなり、利益面におきましては、セグメント利益1億48百万円で前年同期比5.0%減となりました。

### （2）当中間期の財政状態の概況

#### （資産、負債及び純資産の状況）

当中間連結会計期間末における「資産の部」の残高は、449億31百万円となり、前連結会計年度末と比較して43億88百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

また、「負債の部」の残高は、197億54百万円となり、前連結会計年度末と比較して45億52百万円減少いたしました。これは主に買掛金の減少によるものであります。

なお、「資産の部」における受取手形及び売掛金の減少、また、「負債の部」における買掛金の減少は、当社グループの事業が主に第4四半期に繁忙期を迎えることに伴うものであり、毎期同様の状況となっております。

「純資産の部」の残高は、251億77百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億63百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月11日の「2025年5月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (2025年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	1,934,582	2,416,986
受取手形及び売掛金	19,739,497	12,406,242
電子記録債権	3,229,739	3,094,563
商品	10,694,292	9,936,302
未収入金	2,357,642	3,417,081
その他	344,304	479,077
貸倒引当金	△22,997	△14,990
流动資産合計	38,277,060	31,735,264
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,341,857	4,617,097
その他（純額）	3,522,894	4,920,025
有形固定資産合計	7,864,752	9,537,122
無形固定資産	434,329	357,030
投資その他の資産		
その他	2,777,389	3,334,870
貸倒引当金	△33,107	△32,549
投資その他の資産合計	2,744,282	3,302,321
固定資産合計	11,043,363	13,196,475
資産合計	49,320,424	44,931,739
<b>負債の部</b>		
流动負債		
買掛金	20,941,361	13,351,938
短期借入金	—	2,930,000
未払法人税等	185,529	201,625
その他	1,857,066	1,762,462
流动負債合計	22,983,956	18,246,027
固定負債		
退職給付に係る負債	869,287	829,496
役員株式給付引当金	89,950	102,550
その他	363,310	576,024
固定負債合計	1,322,548	1,508,071
負債合計	24,306,505	19,754,098
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,491,267	1,491,267
資本剰余金	1,760,773	1,760,773
利益剰余金	21,367,459	21,432,022
自己株式	△906,360	△1,206,210
株主資本合計	23,713,139	23,477,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,020,306	1,433,254
為替換算調整勘定	27,949	18,678
退職給付に係る調整累計額	252,229	247,548
その他の包括利益累計額合計	1,300,485	1,699,482
非支配株主持分	293	305
純資産合計	25,013,918	25,177,640
負債純資産合計	49,320,424	44,931,739

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
売上高	28,096,549	28,838,895
売上原価	23,780,613	24,382,539
売上総利益	4,315,936	4,456,355
販売費及び一般管理費	3,975,472	3,970,483
営業利益	340,463	485,872
営業外収益		
受取配当金	46,454	62,511
受取家賃	37,576	37,161
その他	18,484	17,548
営業外収益合計	102,516	117,221
営業外費用		
支払利息	10,615	19,966
為替差損	—	13,128
その他	679	2,873
営業外費用合計	11,295	35,968
経常利益	431,684	567,125
特別利益		
投資有価証券売却益	1,374	—
固定資産売却益	153	5,406
特別利益合計	1,527	5,406
特別損失		
減損損失	36,458	—
投資有価証券評価損	—	34,942
固定資産処分損	493	0
特別損失合計	36,951	34,942
税金等調整前中間純利益	396,260	537,589
法人税等	126,289	169,270
中間純利益	269,970	368,318
非支配株主に帰属する中間純利益	25	17
親会社株主に帰属する中間純利益	269,944	368,301

## (中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
中間純利益	269,970	368,318
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	167,565	412,948
為替換算調整勘定	△25,657	△9,277
退職給付に係る調整額	△14,022	△4,679
その他の包括利益合計	127,884	398,991
中間包括利益	397,855	767,310
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	397,829	767,298
非支配株主に係る中間包括利益	25	11

## (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

## (税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (セグメント情報等の注記)

## I 前中間連結会計期間（自2024年6月1日 至2024年11月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	種苗事業	花き事業	農材事業	施設材事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,253,945	3,153,075	13,804,041	6,885,486	28,096,549
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,253,945	3,153,075	13,804,041	6,885,486	28,096,549
セグメント利益又は損失(△)	213,079	△138,141	575,471	156,425	806,834

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	806,834
全社費用（注）	△466,370
中間連結損益計算書の営業利益	340,463

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	種苗事業	花き事業	農材事業	施設材事業	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	—	36,458	36,458

(注) 「全社・消去」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

## II 当中間連結会計期間（自2025年6月1日 至2025年11月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	種苗事業	花き事業	農材事業	施設材事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,223,543	3,073,626	14,666,435	6,875,290	28,838,895
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,223,543	3,073,626	14,666,435	6,875,290	28,838,895
セグメント利益又は損失(△)	255,825	△78,233	652,394	148,581	978,568

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	978,568
全社費用(注)	△492,695
中間連結損益計算書の営業利益	485,872

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。